

古都・奈良を愉しむ

—井上博道の写真作品と古瓦を中心に—



複弁蓮華文軒丸瓦 興福寺出土
奈良時代(8世紀)

井上博道(いのうえ はくどう、1931-2012)は、奈良の地に根ざし、その生涯にわたって奈良を撮り続けた写真家です。1931年(昭和6)、兵庫県に生まれ、龍谷大学文学部史学科を卒業したのち、産経新聞大阪本社に入社、カメラマンとして活動を始めました。1966年(昭和41)にフリーとなり、奈良の仏像・古建築・文化財・風土などを撮影しました。

本展覧会では、2012年に惜しまれながらも逝去された井上博道氏を追悼し、当館が所蔵する井上氏の写真作品を紹介します。あわせて、奈良の歴史と文化を今に伝える、当館所蔵の瓦を展示します。

井上氏が愛した古都・奈良の魅力に触れ、想いをはせていただければ幸いです。



井上博道「多武峰 早春の白木蓮」
(1991~1993年頃)

開催期間 3月15日(土)~3月30日(日)

観覧時間 午前9時~午後5時(観覧券の販売は午後4時30分まで)

観覧料 高校生以上200円(160円)、中学生以下無料

※()内は高浜市内居住者および20人以上の団体料金

※75歳以上の方、各種障がい者手帳を持っている方ほか、割引あり

休館日 月曜日

関連
行事

ギャラリートーク
(予約不要)

とき 3月30日(日)午後2時~

ところ 展覧会会場

参加費 無料(ただし、当日観覧券が必要)

コンサートボランティア募集

ロビーコンサートでの演奏やワークショップに協力いただけるボランティアを募集します。美術館のゆったりとした雰囲気の中で音楽を奏でてみませんか。

ピアノはかわら美術館にあるスタインウェイ社製フルコンサートグランドモデルD-274を使用。ピアノ以外の楽器(弦楽器・管楽器など)の演奏者も登録可能です。なお、演奏時に音量の制限をさせていただくことがありますので、あらかじめ了承してください。



活動期間 4月1日(火)~平成27年3月31日(火)

募集人数 12組程度

対象 学校で音楽科を専攻するなど演奏や楽器の専門的な勉強をしている方、もしくは、コンサートなどの演奏活動に取り組んでいる16歳以上の方

※18歳未満(高校在学中を含む。)の方は保護者の同意が必要

※応募者多数の場合は選考あり

※原則として高浜市在住・在勤・在学・出身者が優先ですが、活動年数や実績を考慮します。

応募方法 美術館事務室で配布している「コンサートボランティア登録申込書」に必要事項を記入のうえ、応募

※3月1日(土)~15日(土)に持参または郵送(必着)